令和８年度　園芸試験場ふれあいセミナーを開催しました

令和８年 10 月 28 日（水）にふれあいセミナーを開催しました。今年は秋の深まりを感じられる冷涼な気候の中、昨年を上回る 170 名近くのお客様に御来場いただきました。

～　講　演　～

農研機構の杉浦裕義氏を講師に迎え、「温暖化が果樹生産に及ぼす影響と適応技術」をテーマにご講演いただきました。講演では、地元の気象データを交えながら、温暖化の進行状況を示し、気温上昇がナシをはじめとする果樹生産に及ぼす影響と安定した生産に向けた適応技術についてご紹介いただきました。ホットな話題に参加者は熱心に耳を傾けておられました。



また、近年の温暖化による園芸作物の栽培管理に及ぼす影響と対応策について、園芸試験場の各研究室から研究成果を報告しました。多数の方に聴講され、活発な質疑応答が交わされました。






【　講演内容　】

①「温暖化が果樹生産に及ぼす影響と適応技術」
　農研機構 果樹茶業研究部門果樹基盤研究領域果樹生産基盤グループ 上級研究員　杉浦　裕義 氏

②「花壇苗の EOD 光照射・EOD 保温・わい化剤を組み合わせた早春出荷法」
　花き研究室　室長　遠藤　英

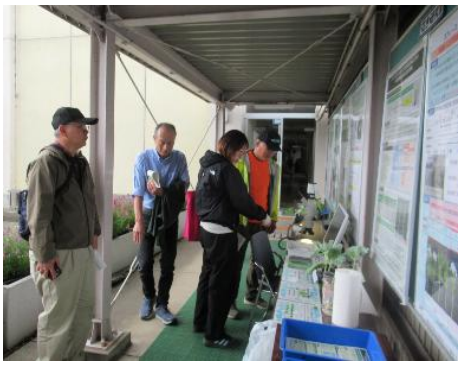
③「異常高温が常態化したいま、10 月どり白ネギの定植適期はいつか」
　野菜研究室　研究員　福井　咲乃

④「現場の疑問から考えるナシ黒星病の防除」
　環境研究室　研究員　山田　高之

⑤「新梢誘引によるニホンナシ「新甘泉」の日焼け果発生軽減技術」
　果樹研究室　研究員　中西　彩歌

～　パネル展示コーナー　～

各研究室の研究成果をパネルにして展示しました。また、顕微鏡を使ったカメムシやチョウ目害虫の卵～成虫までの発育段階ごとの観察ができたり、展着剤を加えた液と加えていない液をブロッコリーなどの葉に着けて、濡れ具合が比較できるようにしたりと、来場者の方が見て、触れられる体験型の展示となりました。





～　試食コーナー　～

園芸試験場で育成した新品種を中心に、ナシ、カキ、ブドウ、ミニトマト、サツマイモの食べ比べを楽しんでいただきました。今年度、品種登録申請したナシの「鳥園Ｌ」（とりえんえる）の試食を来場者にはじめて提供しました。

～　実演展示コーナー　～

ランドサイエンス、農業試験場、倉吉普及所・東伯普及所・ＪＡ中央に出展いただきました。各ブースでは、農業用無人自動防除機の実演、農業試験場のパネル展示と「星空舞」の配布、農具・資材バトン市など、農家の関心が高い内容を行っていただきました。



XAG R200 農業用無人防除機の散布

～　ほ場案内　～

日頃、どんな試験研究をしているか、実際のほ場を研究員が案内しながら、多くの参加者に見て頂きました。





















～　新企画　クイズコーナー　～

今年度のセミナーでは、新企画として、ビックなスイカ重さ当てクイズとお楽しみクイズラリーを行いました。

○　ビックなスイカ重さ当てクイズ

スイカを抱えたり、参考の水タンクを持ったり、ヒントを元にたくさんの方に応募いただきました。
集計すると 117 人もの応募がありました。応募いただき、本当にありがとうございました。
正解者とニアピンの方の７名には、景品として農産物の詰め合わせをお渡ししました。





○　お楽しみラリークイズ

講演、試食、ほ場案内とセミナーを満喫いただいた方にはクイズの正解が分かる内容としていました。初めての企画に、本当に多くの方に参加いただき感謝申し上げます。

全問正解の方に、ちょっとうれしい農産物（ナシ１個、カキ１個、ブドウ１房、ミニトマト一袋、白ネギ３本、ねばりっ娘１本、長芋１本、ピーマン一袋）のうち希望する１つをお渡ししました。数に限りがありましたので、希望する農産物にならなかった方もいらっしゃいましたが、楽しんでいただけたようでした。




クイズの正解発表はセミナーの最後でしたので、この時間まで残ることができなかった方のために、以下に正解を掲載しておきます。

○ ビックなスイカ重さ当てクイズの正解　スイカの重さ　３８ｋｇ

○ お楽しみクイズラリーの正解

果樹コース

第１問　次の梨の中で収穫が一番早いのはどれでしょう？

①二十世紀　②新甘泉　③甘太　④王秋　　正解　②

第２問　シルエットクイズ　これは何でしょう？

①ミカン　②ナシ　③ブドウ　④カキ　　正解　④

第３問　新甘泉で一番対策が必要なナシのの病気はどれでしょう？

①うどんこ病　②さび病　③くろほし病　④べと病　　正解　③

野菜・花きコース

第１問　琴浦町で主に栽培されているほのかな甘さと爽やかな酸味が特徴のミニトマト品種はどれ？

①アイコ　②サンチュリーピュア　③千果　④キャロル７　　正解　②

第２問　次の切り花の中で、県内で一番生産額が多いのはどれでしょう？

①アスター　②パンジー　③ユリ　④ストック　　正解　④

第３問　常温煙霧（じょうおんえんむ）の良いところはどれでしょう？

①登録薬剤が多い　②電源がいらない　③無人で散布できる　④登録作物が多い

正解　③